



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 日華化学株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 4463 URL <https://www.nicca.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 康昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 澤崎 祥也 TEL 0776-24-0213(代表)
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（報道機関向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	54,099	7.8	3,519	72.6	3,976	57.2	2,754	62.9
2023年12月期	50,169	△0.9	2,039	△22.4	2,528	△19.3	1,691	△20.0

（注）包括利益 2024年12月期 4,628百万円（51.4%） 2023年12月期 3,057百万円（△14.7%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	174.17	—	8.6	6.7	6.5
2023年12月期	107.09	—	5.8	4.5	4.1

（参考）持分法投資損益 2024年12月期 18百万円 2023年12月期 7百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	62,366	36,553	54.0	2,125.60
2023年12月期	56,918	32,822	52.9	1,906.56

（参考）自己資本 2024年12月期 33,650百万円 2023年12月期 30,133百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	6,033	△5,137	△328	8,881
2023年12月期	4,086	△876	△1,740	7,977

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00	518	29.9	1.7
2024年12月期	—	25.00	—	27.00	52.00	842	29.9	2.5
2025年12月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		36.5	

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	5.4	3,600	2.3	3,700	△6.9	2,600	△5.6	164.37

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年12月期	17,710,000株	2023年12月期	17,710,000株
2024年12月期	1,879,105株	2023年12月期	1,905,013株
2024年12月期	15,817,553株	2023年12月期	15,795,222株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	25,401	2.5	111	25.4	1,857	32.4	1,851	55.7
2023年12月期	24,771	1.4	89	△89.7	1,402	△52.2	1,189	△52.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	117.03	—
2023年12月期	75.29	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	41,797	18,629	44.6	1,176.81
2023年12月期	38,733	17,281	44.6	1,093.40

(参考) 自己資本 2024年12月期 18,629百万円 2023年12月期 17,281百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当期の経営成績

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）における世界経済は、不安定な国際情勢の中で、資源価格の高騰や世界的な金融引き締め政策が続いております。また、米国新大統領の政策による影響をはじめ、ますます先行きが不透明な状況となっております。わが国経済は、株価上昇やインバウンド消費が過去最高の見通しとなるなど景気は緩やかな回復基調となっておりますが、物価の上昇、為替レートの変動、長期金利の上昇など、不安定な経営環境が続いております。

このような中、当社グループは企業パーパス「Activate Your Life」（ステークホルダーとともに、無限に広がる界面カガクのチカラで様々な社会課題を解決し、より豊かな暮らしや輝く未来に貢献すること）に基づき、中長期成長ビジョンとして『世界中のお客様から最も信頼されるイノベーション・カンパニー』を掲げております。当パーパス、ビジョンのもと3か年中期経営計画『INNOVATION25』（2023-2025）において、現在、5大戦略である「事業構造の大転換」「メリハリのある投資」「生産性改革」「サステナブル経営の推進」「大家族主義の進化」の推進に取り組んでいるところであります。

今後も激変していく経営環境をビジネスチャンスへと昇華し、社会からますます必要とされる価値を提供する事業に注力し永続的成長を目指してまいります。

この結果、売上高54,099百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益3,519百万円（前年同期比72.6%増）、経常利益3,976百万円（前年同期比57.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,754百万円（前年同期比62.9%増）となりました。

セグメント別業績の概況

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

【化学品事業】

化学品事業には、当社グループの主力となる繊維加工用薬剤の他に情報記録紙用薬剤、樹脂原料、業務用クリーニング薬剤、医療・介護施設向け薬剤及びその他機能性化学品が含まれております。

売上高は39,378百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益は3,724百万円（前年同期比106.6%増）となりました。

フッ素フリー撥水剤や工程合理化薬剤といった高付加価値EHD関連売上の伸長及び新規ビジネス獲得に加え、主力の繊維化学品において中国やベトナムを中心に大手加工場の稼働が好調に推移し、半導体市場の回復に伴うデジタル領域の販売も好調であった事、さらに原料調達コストの削減などによる収益性の向上や為替の影響もあり、増収増益となりました。

【化粧品事業】

化粧品事業はヘアケア剤、ヘアカラー剤、パーマ剤、スカルプケア剤及びスタイリング剤が主な取扱品であります。

売上高は14,271百万円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は1,822百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

当社デミコスメティクスにおいては、美容サロンの来店客数減による市況悪化の影響を受けましたが、新商品等の拡販により堅調に推移いたしました。連結子会社においては、DEMI KOREA CO., LTD.における販売や山田製薬株式会社における受託事業は好調に推移いたしました。一方で、デミコスメティクスでの営業・マーケティングの戦略的コスト増等により利益は減少しました。

【その他事業】

売上高は449百万円（前年同期比23.3%減）、セグメント利益は58百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、5,447百万円増加し62,366百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2,382百万円、有形固定資産が2,113百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が967百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、1,716百万円増加し25,812百万円となりました。この主な要因は、借入金が632百万円、未払金が541百万円、支払手形及び買掛金が285百万円、未払法人税等が269百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3,731百万円増加し36,553百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が2,106百万円及び為替換算調整勘定が978百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フロー6,033百万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フロー5,137百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フロー328百万円の支出により、前連結会計年度に比べ903百万円増加し8,881百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られたキャッシュ・フローは6,033百万円となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益3,904百万円、減価償却費2,224百万円と、棚卸資産の減少による資金の増加637百万円、売上債権の増加による資金の減少603百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用したキャッシュ・フローは5,137百万円となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入1,261百万円、定期預金の預入による支出2,685百万円、有形固定資産の取得による支出3,626百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは328百万円となりました。

これは主に、借入の資金調達による収入（純額）632百万円、配当金の支払647百万円、非支配株主への配当の支払202百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	39.5	45.9	49.8	52.9	54.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	39.3	27.1	26.2	29.7	32.2
債務償還年数 (年)	2.5	2.5	4.5	2.3	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	99.0	105.8	64.1	130.4	145.9

※各指標は下記の基礎で算出しております。

自己資本比率 : 株主資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額（期末株価終値×期末発行済株式数）／総資産

債務償還年数 : 有利子負債（社債、短期・長期借入金）／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い（支払利息）

（4）今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境は、不透明な政治経済情勢下で、気候変動問題への世界的対応、サーキュラーエコノミーの台頭、超スマート社会への進展加速、人はより健康に・より衛生的に、など着実に変化が進んでおり、「規模」よりも「質」的成長の優先が当社グループの大きな経営課題となっていると認識しております。

このような中、当社グループは、2025年度を最終年度とする中期経営計画「INNOVATION25」（2023～2025年）において、新しい成長スパイラルを確立するため、「事業構造の大転換」「メリハリのある投資」「生産性改革」「サステナブル経営の推進」「大家族主義の進化」の5つの全社基本戦略の取組みを引き続き進めているところであります。

2025年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高57,000百万円、営業利益3,600百万円、経常利益3,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,600百万円を予想しております。

2025年12月期の想定為替レートにつきましては、直近の傾向や金融資本市場の動向に基づき、1米ドル150円を前提としております。

なお、国内外の社会情勢、原材料価格及び金融資本市場の変動による不確定要素が事業活動に影響を及ぼす可能性があることから、算定が困難である中間期の業績予想は行わず通期予想のみとしております。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対し安定的な配当を継続して実施するとともに、業績と将来の成長のために必要な投資や今後の事業展開等を総合的に勘案し、以下の方針にて剰余金の配当を決定しております。（2024年7月31日発表）

- ・年間配当において、2～3年以内にDOE（自己資本配当率）3.0%を目安として拡充し、その後もDOE向上を継続して検討してまいります。

- ・年間配当において、利益成長を通じたより安定的な配当（維持・増配）である累進配当といたします。

今後、「株主の皆様への利益還元」「安定的な財務体質」「収益力向上を目指した資本の有効かつ戦略的な活用」のバランスを取りながら、株主還元の充実に努めてまいります。

また、当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、これらの剰余金の配当の決定機関は中間配当については取締役会、期末配当については株主総会であります。

2024年12月期の中間配当につきましては、1株当たり25円の普通配当を実施いたしました。また期末配当金につきましては、株主還元方針に基づき1株当たり27円（普通配当27円）の配当を行う予定であります。これにより、当事業年度の年間配当につきましては、1株当たり52円（普通配当52円）となる予定であります。

2025年12月期の配当につきましては、株主還元方針に基づき1株当たり年間配当60円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,344	10,726
受取手形、売掛金及び契約資産	11,029	11,996
商品及び製品	5,902	5,314
仕掛品	895	818
原材料及び貯蔵品	4,078	4,372
その他	838	1,005
貸倒引当金	△10	△13
流動資産合計	31,077	34,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,050	28,924
減価償却累計額	△15,263	△16,523
建物及び構築物 (純額)	12,787	12,401
機械装置及び運搬具	21,083	21,596
減価償却累計額	△18,293	△19,230
機械装置及び運搬具 (純額)	2,789	2,365
工具、器具及び備品	4,198	4,433
減価償却累計額	△3,556	△3,765
工具、器具及び備品 (純額)	641	667
土地	5,443	7,760
リース資産	403	493
減価償却累計額	△285	△365
リース資産 (純額)	118	128
建設仮勘定	108	679
有形固定資産合計	21,889	24,002
無形固定資産		
その他	498	510
無形固定資産合計	498	510
投資その他の資産		
投資有価証券	1,771	1,966
差入保証金	320	262
繰延税金資産	957	936
その他	403	464
貸倒引当金	△0	-
投資その他の資産合計	3,452	3,631
固定資産合計	25,841	28,144
資産合計	56,918	62,366

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,895	6,181
短期借入金	4,100	4,300
1年内返済予定の長期借入金	1,518	1,368
未払金	1,453	1,994
未払法人税等	264	534
賞与引当金	835	961
役員賞与引当金	-	15
その他	1,708	1,788
流動負債合計	15,776	17,143
固定負債		
長期借入金	3,652	4,234
退職給付に係る負債	3,461	3,132
繰延税金負債	-	15
株式報酬引当金	187	210
その他	1,019	1,076
固定負債合計	8,320	8,668
負債合計	24,096	25,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,898	2,898
資本剰余金	2,951	2,960
利益剰余金	22,145	24,251
自己株式	△1,429	△1,407
株主資本合計	26,566	28,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	595	719
為替換算調整勘定	3,140	4,119
退職給付に係る調整累計額	△169	107
その他の包括利益累計額合計	3,567	4,946
非支配株主持分	2,689	2,903
純資産合計	32,822	36,553
負債純資産合計	56,918	62,366

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	50,169	54,099
売上原価	33,652	34,807
売上総利益	16,516	19,291
販売費及び一般管理費	14,476	15,772
営業利益	2,039	3,519
営業外収益		
受取利息	61	91
受取配当金	35	43
持分法による投資利益	7	18
為替差益	123	147
通貨スワップ評価益	17	94
その他	390	207
営業外収益合計	635	602
営業外費用		
支払利息	31	41
環境対応費用	-	53
その他	115	50
営業外費用合計	146	145
経常利益	2,528	3,976
特別利益		
固定資産売却益	5	4
特別利益合計	5	4
特別損失		
固定資産除却損	7	3
固定資産売却損	0	0
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	0	-
貸借契約解約損	-	73
特別損失合計	9	76
税金等調整前当期純利益	2,525	3,904
法人税、住民税及び事業税	604	1,010
法人税等調整額	43	△134
法人税等合計	648	875
当期純利益	1,876	3,029
非支配株主に帰属する当期純利益	184	274
親会社株主に帰属する当期純利益	1,691	2,754

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	1,876	3,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36	124
為替換算調整勘定	1,114	1,198
退職給付に係る調整額	29	277
その他の包括利益合計	1,181	1,599
包括利益	3,057	4,628
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,704	4,134
非支配株主に係る包括利益	352	493

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,898	2,951	21,006	△1,449	25,407
当期変動額					
剰余金の配当			△552		△552
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,691		1,691
自己株式の処分				20	20
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	1,138	20	1,158
当期末残高	2,898	2,951	22,145	△1,429	26,566

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	558	2,194	△199	2,553	2,432	30,392
当期変動額						
剰余金の配当						△552
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,691
自己株式の処分						20
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	36	946	29	1,013	257	1,270
当期変動額合計	36	946	29	1,013	257	2,429
当期末残高	595	3,140	△169	3,567	2,689	32,822

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,898	2,951	22,145	△1,429	26,566
当期変動額					
剰余金の配当			△648		△648
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,754		2,754
自己株式の処分				22	22
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		8			8
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	8	2,106	22	2,137
当期末残高	2,898	2,960	24,251	△1,407	28,703

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	595	3,140	△169	3,567	2,689	32,822
当期変動額						
剰余金の配当						△648
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,754
自己株式の処分						22
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						8
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	124	978	276	1,379	213	1,593
当期変動額合計	124	978	276	1,379	213	3,731
当期末残高	719	4,119	107	4,946	2,903	36,553

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,525	3,904
減価償却費	2,269	2,224
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	111	△64
賞与引当金の増減額 (△は減少)	45	127
受取利息及び受取配当金	△96	△134
支払利息	31	41
持分法による投資損益 (△は益)	△7	△18
補助金収入	△179	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△308	△603
棚卸資産の増減額 (△は増加)	827	637
仕入債務の増減額 (△は減少)	△808	68
その他	224	494
小計	4,632	6,677
利息及び配当金の受取額	113	151
利息の支払額	△31	△45
法人税等の支払額	△807	△749
補助金の受取額	179	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,086	6,033
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△782	△2,685
定期預金の払戻による収入	1,240	1,261
有形固定資産の取得による支出	△1,148	△3,626
有形固定資産の売却による収入	37	31
投資有価証券の取得による支出	△15	△17
投資有価証券の売却による収入	4	0
その他	△213	△101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△876	△5,137
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	110,275	79,723
短期借入金の返済による支出	△110,475	△79,523
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△45	△41
長期借入れによる収入	-	2,000
長期借入金の返済による支出	△868	△1,568
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△127
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	-	59
配当金の支払額	△551	△647
非支配株主への配当金の支払額	△95	△202
その他	20	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,740	△328
現金及び現金同等物に係る換算差額	245	335
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,714	903
現金及び現金同等物の期首残高	6,263	7,977
現金及び現金同等物の期末残高	7,977	8,881

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に製品・サービス別に化学品部門と化粧品部門を置き、各部門は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「化学品事業」及び「化粧品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「化学品事業」は、繊維化学品、特殊化学品、クリーニング・メディカル用薬剤、機能化学品、先端材料の生産・販売を行っており、「化粧品事業」は、ヘアケア剤、ヘアカラー剤、パーマ剤、スキャルプケア剤及びスタイリング剤の生産・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,605	13,977	49,582	586	50,169
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	2	2	234	236
計	35,605	13,979	49,585	820	50,405
セグメント利益	1,803	2,044	3,847	64	3,911
セグメント資産	43,050	10,800	53,851	753	54,604
その他の項目					
減価償却費	1,706	454	2,160	0	2,161
持分法適用会社への投資額	200	-	200	-	200
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,128	114	1,243	94	1,337

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,378	14,271	53,649	449	54,099
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	2	2	256	258
計	39,378	14,273	53,651	706	54,357
セグメント利益	3,724	1,822	5,546	58	5,605
セグメント資産	44,387	14,505	58,893	1,082	59,975
その他の項目					
減価償却費	1,699	408	2,108	0	2,108
持分法適用会社への投資額	202	-	202	-	202
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	838	3,247	4,086	68	4,154

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	49,585	53,651
「その他」の区分の売上高	820	706
セグメント間取引消去	△236	△258
連結財務諸表の売上高	50,169	54,099

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,847	5,546
「その他」の区分の利益	64	58
セグメント間取引消去	△21	△13
全社費用（注）	△1,850	△2,072
連結財務諸表の営業利益	2,039	3,519

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	53,851	58,893
「その他」の区分の資産	753	1,082
セグメント間取引消去	△387	△530
全社資産（注）	2,701	2,920
連結財務諸表の資産合計	56,918	62,366

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,160	2,108	0	0	108	115	2,269	2,224
有形固定資産及び無形固定資産の増加額（注）	1,243	4,086	94	68	11	18	1,349	4,172

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社資産の設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	化学品	化粧品	その他	合計
外部顧客への売上高	35,605	13,977	586	50,169

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	中国	韓国	その他アジア	北中米	その他	合計
25,692	7,870	5,637	8,687	1,638	642	50,169

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：百万円）

日本	台湾	韓国	その他アジア	北米	合計
15,191	2,707	1,697	1,817	474	21,889

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	化学品	化粧品	その他	合計
外部顧客への売上高	39,378	14,271	449	54,099

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	中国	韓国	その他アジア	北中米	その他	合計
26,337	10,197	5,421	9,739	2,124	278	54,099

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：百万円）

日本	台湾	韓国	その他アジア	北米	合計
17,380	2,715	1,496	1,894	515	24,002

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,906.56円	2,125.60円
1株当たり当期純利益	107.09円	174.17円

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	1,691	2,754
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	1,691	2,754
期中平均株式数（千株）	15,795	15,817

3. 役員向け株式交付信託が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております（前連結会計年度396千株、当連結会計年度370千株）。

また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（前連結会計年度406千株、当連結会計年度384千株）。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。